

2019年1月17日

各位

大型 TV 用光学フィルムの新規ラインの起工式を実施

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社（社長：田中公章）は、福井県敦賀市の光学フィルム工場における大型TV向け位相差フィルムの製造ライン新設を2018年10月16日に発表しました。このたび1月17日、プラント建設予定地で起工式を執り行いました。2019年12月の完工を予定しています。

起工式には、西川一誠・福井県知事、瀧上隆信・敦賀市長をはじめとする行政関係者、当社から田中社長、株式会社オプテスの赤谷社長など約40名が出席し、工事の無事安全を祈願しました。

当社の光学フィルム（製品名：ZeonorFilm[®]）は、シクロオレフィンポリマーを原料として世界初となる溶融押出法により生産されています。今後、特に大型TVのディスプレイ用に更なる需要拡大が見込まれる中、位相差フィルムとしては世界最大幅（2,500mm幅クラス）の生産を可能とするものです。

建設予定地は、当社グループ企業で製造子会社である株式会社オプテス 敦賀製造所（福井県敦賀市筋生野）の敷地内です。2019年12月の完工、2020年4月の稼働開始を予定しています。

以上



起工式の様子（右が田中社長）



完成予想図（赤枠の建物を建設予定）

本件に関するお問い合わせ先

日本ゼオン株式会社 広報室

電話：03-3216-2747